



10月は半ばあたりから冷え込み、虫の声も急に少なくなってしまいました。もう少し虫の音を楽しみたかったと感じます。11月に入り、小春日和の日にどんな音が聞こえてくるかを楽しみたいものです。

【ニュース】

ヨイサの会・ワークショップ

7月23日（日）午後1時半～4時半、中野区産業振興センターの大会議室にて、ヨイサの会のメンバーを講師としてワークショップを行いました。ヨイサの会（池田理事長・副理事長夫妻、佐藤理事、横川理事の4人）によるワークショップは18年ほど前からほぼ毎年行われており、今回の参加者も発足以来の常連さん、講師の知り合い、教え子、学生、親子など、26名となりました。

テーマは「楽しい！を見つけて」。「楽しい！」には、「面白い、気持ちがいい、これが好き、不思議だなあ、あーそうなんだ、これでもいいんだ、なんかできちゃった、気持ちを通じた、認めてくれた、認めてあげられた・・・」など、様々な思いが含まれています。他者と接し「楽しい！」を実感することで、自分をよりよく知り、自分を肯定していくことが可能です。この楽しさは、教師と子ども、親子など、人と人とのつながりの中でこそ大切なものである、というメッセージも込められていました。

はじめは「音を感じて」と題して、身の回りにある物から出る様々な音を聴きました。単なる厚紙や水入りビンでも、講師が「この音は楽しいから感じて！」という思いで音を伝えているので、音からイメージが浮かび、色々なことが感じられてきます。「音の混じり合いが面白い。」「子どもの頃を思い出しました。」などなど。



次は「マリンカン」づくり。「マリンカン」は、空き缶の中を流れる水の音を楽しむ「楽器」。「音具」ではなく、これぞ「楽しい」器！マリンカンの表面に思い思いの装飾もつけて完成。頭の上に乗せて聴いたり、顎の骨から伝わる音を聴いたり、聴き方も楽しい。

休憩中には「風飛行機」の紹介と実演がありました。上から落とすだけで飛ばし、横にして飛ばすと自分に戻ってきてキャッチできる。

室内で十分に楽しめるし、野外では風に乗るので長い飛行を楽しめる優れたものです。

後半は音楽を「つくる」活動でした。ヨイサの会の4人による「茶碗」の音でつくった音楽を聴いた後、紙コップから出せる音を各自で探して紹介しました。そしていよいよ

よ数人のグループでのアンサンブルづくり。この場にある物は何でも使っていいのですが、与えられた時間は約10分。一人一人の自由な発想と感じ方でつくっていきます。発表では、竹を床に並べて音を出す工夫や長机の脚を叩いて不思議な響きのする音など、発想が豊かに絡み合っ、どのグループも素敵な調和を作り上げることができました。つくっている間にあちこちで笑いが起こっていましたが、そこには人と人とのかかわり合いの中から生まれる「楽しさ」が表れていました。音を通して互いを認め合い、認められた人も認められて人も、共に「楽しい」を感じていたのではないのでしょうか。



最後に、参加者からの感想をご紹介します。◆音を聴くことの面白さがとてもよく分かりました。また、今日の活動はごく一部だと思いますが、「勘とオーラ」を感じることができた素晴らしい時間でした。◆「音楽は世界共通語であり、平和の象徴である」音楽を通して心と心を結ぶことができると実感しています。音そのものを楽しみ、感じる活動を通して笑顔が作れる。学校現場でも生かし、音楽の素晴らしさを伝え、音楽で世界平和の実現を目指します。



中野駅南口ワイワイ祭りに出店

10月7日(土)と8日(日)、昨年につき、ワイワイ祭りに出店しました。「面白い音・癒しの音」として、ブービー・ストローロ・フーコ・スラホイ・マリンカンを販売。一番人気はスラホイ!60本用意し、各日30本ずつ販売するつもりでしたが、1日目は予定を越えたために2日目の分も出しました。残った分約10本を2日目に売り、即完売。音の出を改良したストローロの音は安定し、これも大人気でした。



【紹介します!~自由連弾より~】

理事長:池田邦太郎

一昨年「すみだふれあいセンター福祉作業所」から演目指導を依頼されて参加した墨田区の障がい者習慣記念行事「墨田スマイルフェスティバル」。その舞台発表で演奏した『自由連弾※』のことです。その時は初めての経験ということもあって演奏者の中には少し緊張される方や一生懸命私の真似をされる方など、皆さんそれなりに楽しまれてはいらっしゃいましたが、自由奔放に音を楽しんでいらっしゃった方はそれほど多くはありませんでした。

ところが昨年も指導依頼があって一年振り皆さんと演奏したのですが、驚いたことに一年前に1回経験しただけの『自由連弾』なのに、今度は皆さん緊張されるどころか、始めから演奏したくてウズウズされる方、二度も三度も弾こうとされる方、なかなか演奏を止めようとしないう方など、皆さん全く別人のように自由奔放に音を楽しまれたのです。一年前のたった1回の経験がこれほど皆さんに影響を与えていたのかと、本当に感動ものでした。もしこの『自由連弾』を“ふれあい”の皆さんに毎月定期的に経験してもらえたらどんなに素敵だろうと考え、NPO 法人として正式にお願いしたところ快諾され、現在は毎月第四月曜日に実施しています。

そんな中で出会った一人の天才的な音のパフォーマー「西村崇」さんをご紹介します。彼は一昨年は少しオドオドした感じの演奏でした自由連弾を重ねるにつれて表現の幅がドンドン広がっていき、音だけの表現ではなく身体全体を使った表現や得意げな表情で聴く人にアピールするパフォーマンスを繰り広げるなど、自信に溢れた演奏に変わっていききました。その演奏がインターネット上「なんでtv 音を表現する天才たち」に紹介されています。百聞は一見に如かずです。是非検索してご覧ください！

(※自由連弾は「音楽の森 YouTube」でもご覧になれます。)



西村さん（左）と池田理事長

左はじは池田副理事長



<平成28年度事業報告>

平成28年度（平成28年7月～29年6月）は、前年度にも増して様々な事業を展開することが

できました。

【自主事業】

①なかのアンテナストリート出店	2016年 7月2日(土) 中野セントラルパーク 10月1日(土) 中野セントラルパーク 2017年 5月6日(土) 中野セントラルパーク
②中野駅南口ワイワイ祭り出店	2016年10月8日(土)・9日(日) 中野駅南口中野郵便局前広場

【委託事業】

①明星大学でのワークショップ	2016年11月19日(土) 明星大学
②障がい者のための自由連弾教室	2016年9月から千葉県・畑町ガーデンにて年8回開催
③すみだふれあいセンター クリスマスコンサート	2016年12月24日(木) すみだふれあいセンター
④すみだスマイルフェスティバル	2016年12月16日(日) 曳舟文化センター

【今後の活動予定】

～ご参加などについては、本会事務局までご連絡ください～

- ★11月18日(土) ワークショップ(明星大学)：「子どもの心を引きつける魔法」
- ★11月27日(月) 畑町ガーデンにて自由連弾 9：30～12：00
- ★12月3日(日) すみだスマイルフェスティバル(曳舟文化センター)

■賛助会員を募集しています！

本会の活動は殆ど全て会員の皆様の会費で賄われています。本会の事業の趣旨に賛同し、ご支援していただける方は、是非賛助会員になってください。現会員の方は、お知り合いの方などにお声をおかけください。賛助会員になってくださる方(または誘ってくださった会員の方)は、まず下記の事務局までご連絡ください。

賛助会費は、年間3000円です。よろしくお願い致します。

振込先	① ◆三菱東京UFJ銀行 向島支店 ◆口座番号：普通 0088065 ◆名義名：NPO法人 音を楽しむONGAKUの会理事長 池田邦太郎
	② ◆ゆうちょ銀行 ◆口座記号：10090 口座番号：18396671 ◆加入者名：トクヒ)オトヲタノシムオンガクノカイ

NPO法人 「音」を「楽」しむONGAKUの会

〒131-0032 東京都墨田区東向島2-34-12 サニーフラット202号

PHONE & FAX：03-3610-2292

E-mail otoiawase@oto.or.jp

URL <http://www.oto.or.jp>